

■基本理念

- ・市民憲章（市が目指すべきもの、将来への「願い」）
- 美しい自然を守り 歴史や伝統に学ぶ 文化の薫るまちをつくります
- 共に尊重し合い 平和を愛し やさしさあふれるまちをつくります
- 未来を担う子どもらが健やかに育つ 夢あるまちをつくります
- 多彩な産業と資源をいかし 希望と活力みなぎるまちをつくります

- ・上田市自治基本条例（第4条 自治の基本理念）
- 市民が主権者であることを確認し、一人ひとりを尊重するとともに互いに認め合い、参加と協働により自治を推進すること
- 地域の個性及び特性を尊重した地域内分権により地域の自治を推進すること

■前提となる社会情勢

- ①少子化、人口減少の急速な進行
- ②自然災害の激甚化、頻発化
- ③国際環境の不安定化
- ④価値観やライフスタイルの多様化
- ⑤脱炭素等、持続可能な社会への移行
- ⑥デジタル技術の急速な発展

■上田市らしさ

【卓越性】	【課題】	【充実、改善が望まれている分野】	【上田市のトピックス】
・豊かで美しい自然環境	・地域医療体制の充実	・保健、福祉の充実	・日本遺産認定（2020年～）
・晴天率が高く、積雪も適度で住みやすい気候風土	・公共交通機関の充実	・防災、防犯の充実	・手話言語・情報コミュニケーション条例（2020年～）
・自然災害の少なさ	・若年層の転出超過	・まちの魅力やにぎわいの創出	・気候非常事態宣言（2021年～）
・多種多様な農産物の生産適地	・農業従事者の高齢化	・病院など医療の充実	・人生100年時代をより良く生きる健康づくり条例（2022年～）
・発酵食文化（味噌、日本酒、ワイン等）の継承	・中小企業経営者の高齢化	・出産、子育て環境の充実	・SDGs未来都市選定（2022年～）
・首都圏からの交通利便性（新幹線・高速道路）	・公共インフラの老朽化	・公園施設や公共交通機関の充実	・こどもまんなか応援サポーター宣言（2023年～）
・買物など日常生活の利便性	・空き家、空き店舗の増加		・脱炭素先行地域選定（2023年～）
・豊富な歴史的文化遺産			・スポーツ都市宣言（2024年～）
・高原・温泉などの観光資源			・上田城跡公園再整備（櫓・武者だまり復元等）
・ものづくり産業の集積			・長野大学理工系学部新設（2026年）
・大学等高等教育機関の集積			・信州やまなみ国民スポーツ大会開催（2028年）
・外国人居住者の多さ			

■目指すべきまちづくりの方向性（まちづくりを進める上で大切にしていけるべきこと）※市民アンケートより

【一般(公共施設/WEB)】	【小学生】	【中学生】	【高校生】	【大学生・専門学校生】	【転入者】
①安全・安心に暮らせる	①安全・安心に暮らせる	①安全・安心に暮らせる	①安全・安心に暮らせる	①安全・安心に暮らせる	①安全・安心に暮らせる
②夢や希望が持てる	②みんなで支え合い、協力する	②新しいことに挑戦する	②新しいことに挑戦する	②新しいことに挑戦する	②新しいことに挑戦する
③豊かな自然を大切にする	③豊かな自然を大切にする	③豊かな自然を大切にする	③にぎやかで活気がある	③歴史や伝統を大切にする	③夢や希望が持てる
④にぎやかで活気がある	④新しいことに挑戦する	④みんなで支え合い、協力する	④みんなで支え合い、協力する	④にぎやかで活気がある	④にぎやかで活気がある
⑤歴史や伝統を大切にする	⑤夢や希望が持てる	⑤にぎやかで活気がある	⑤豊かな自然を大切にする	⑤豊かな自然を大切にする	⑤豊かな自然を大切にする

★市が目指す10年後の理想の将来都市像・キャッチフレーズ ※小中高生アンケートより

将来都市像

キャッチフレーズ

第3次上田市総合計画将来都市像・キャッチフレーズ（事務局案）

【案1】

<将来都市像>

ひと・まち 輝く 幸せ実感都市

（ひと・まち輝く）

市民が夢や希望を持ち 新しいことに挑戦し 一人ひとりに光（陽）が当たることにより
地域に活気があふれ、魅力と賑わいが溢れる まちづくり

（幸せ実感）

安全で安心できる 豊かな自然や文化に囲まれて、子育て最適 自分らしく生きられる
このまちで住みたい、このまちに帰ってきたい すべての市民や来訪者がしあわせを実感できる
まちづくり

<キャッチフレーズ>

このまちで 暮らし続ける このまちが 好き わたしのふるさと うえだ

上田市は豊かな自然環境と、買物など日常生活の利便性を兼ね備えたまちであり、歴史・文化、
観光資源にも恵まれています。市民が暮らし続けたいと願うとともに、市内外の人たちから愛され
る、みんなに心のふるさとであると感じてもらえる「上田市」を目指す意思を表現しています。

【案2】

<将来都市像>

笑顔輝き しあわせ育む 安心都市

（笑顔輝き）

市民の支え合いや協力、先端技術の先駆的導入などにより、新たな挑戦が生まれ、人は成長し、
地域には活気が溢れる。

人々は夢や希望を持ち、一人ひとりに光（陽）が当たることにより 充実感に満ちた笑顔が輝く
まちづくり

（しあわせ育む）

豊かな自然環境はもちろん、この地で育まれた歴史・伝統文化や地域資源に触れ、
すべての市民や来訪者が分け隔てなく多様性を尊重し合うことで、皆がそれぞれのしあわせを
感じられる、優しさあふれるまちづくり

（安心都市）

人々が支え合うことで誰にとっても暮らしやすく、災害に強く、いつまでも平和で 誰もが自分
らしく健やかに過ごしている 「ほっ」と安心できるあたたかいまちづくり

<キャッチフレーズ>

ここに住めて良かった 『ありがとう』が飛び交う 心地よいまち うえだ

（ここに住めて良かった）

上田市が持つ様々な魅力、住みやすさを実感してもらい、住み続けたい、将来また戻ってきたい
に繋がる シビックプライドの高いまちを表現しています。

（『ありがとう』が飛び交う）

『ありがとう』は人と人がお互いに良い関係を築くことで生まれる感情です。人々が支え合い、
協力し、思いやりに溢れた、あたたかいまちを表現しています。

（心地よいまち）

上田市の強みであるほどよい田舎環境と都市的利便性の調和によって、自然豊か賑わい豊かで
過ごしやすい 多くのひとに愛される 住みたい、訪れたいと思ってもらえる 居心地の良さを
表現しています。

第三次上田市総合計画「将来都市像・キャッチフレーズ（案）」について

別紙「第三次上田市総合計画将来都市像・キャッチフレーズ（案）」をご覧ください、御意見等ございましたら以下の欄に御記入ください。

（参考）第二次総合計画の将来都市像「ひと笑顔あふれ 輝く未来につながる 健幸都市」

第二次総合計画のキャッチフレーズ「住んでよし 訪れてよし 子どもすすく幸せ実感 うえだ」

御意見等 記入欄	子どもも親しみが持てるように、平仮名で表記しても違和感がない文言については、平仮名に変更してはどうでしょうか。 例)「幸せ」を「しあわせ」、「暮らし」を「くらし」に変更 キャッチフレーズについては、【案1】に「このまち」が2回出てくるため、別の文言に変更してはどうでしょうか。 また、自分が良いと思う言葉（フレーズ）のアンケートで、「笑顔」や「あふれる」も多い結果となっているので、キャッチフレーズに取り入れてはいかがでしょうか。
-------------	---

将来都市像やキャッチフレーズについて、事務局案とは別に案がございましたら以下の欄に、御記入ください。

【将来都市像】

将来都市像の案	〈事務局案1〉「ひと・まち輝く 幸せ実感都市」を基に変更 〈変更案1〉「ひと・まち輝く しあわせ実感都市」 〈変更案2〉「ひと・まち・えがお輝く しあわせ実感都市」
将来都市像に 込める思い・背景等	事務局案1のままでよいと思います。

【キャッチフレーズ】

キャッチフレーズの案	〈事務局案1〉「このまちで 暮らし続ける このまちが 好き わたしのふるさと うえだ」を基に変更 〈変更案1〉「このまちで くらし続ける えがおあふれる わたしのふるさと うえだ」
キャッチフレーズに 込める思い・背景等	事務局案1のままでよいと思います。

第三次上田市総合計画「将来都市像・キャッチフレーズ（案）」について

別紙「第三次上田市総合計画将来都市像・キャッチフレーズ（案）」をご覧ください、御意見等ございましたら以下の欄に御記入ください。

（参考）第二次総合計画の将来都市像「ひと笑顔あふれ 輝く未来につながる 健康^{けんこう}都市」
第二次総合計画のキャッチフレーズ「住んでよし 訪れてよし 子どもすくすく幸せ実感 うえだ」

御意見等 記入欄	◎将来都市像案2の、 「笑顔輝き しあわせ育む 安心都市」 良いと思います。アンケートの結果を見ても、将来どんなまちになったらよいかに、学生また多くの市民も「安全安心なまち」を願っているのが見られます。「安心」は未来創りのキーワードだと感じます。 ◎キャッチフレーズは、案1の、 「このまちで 暮らし続ける このまちが 好き わたしのふるさと うえだ」 主体的であり日々生活している多くの住民の気持ちを素直に表していると思います。ストレートに心に響くキャッチフレーズだと思います。 （※将来都市像と・キャッチフレーズがセットでしたらすみません。）
-------------	---

将来都市像やキャッチフレーズについて、事務局案とは別に案がございましたら以下の欄に、御記入ください。

【将来都市像】

将来都市像の案	
将来都市像に 込める思い・背景等	

【キャッチフレーズ】

キャッチフレーズ の案	
キャッチフレーズに 込める思い・背景等	

第三次上田市総合計画「将来都市像・キャッチフレーズ（案）」について

別紙「第三次上田市総合計画将来都市像・キャッチフレーズ（案）」をご覧ください、御意見等ございましたら以下の欄に御記入ください。

（参考）第二次総合計画の将来都市像「ひと笑顔あふれ 輝く未来につながる 健康^{けんこう}都市」
第二次総合計画のキャッチフレーズ「住んでよし 訪れてよし 子どもすくすく幸せ実感 うえだ」

御意見等 記入欄	
-------------	--

将来都市像やキャッチフレーズについて、事務局案とは別に案がございましたら以下の欄に、御記入ください。

【将来都市像】

将来都市像の案	まち・人 まんまる 繋ぎ 継いでいく 幸福実現都市
将来都市像に 込める思い・背景等	まちも人も、つながって輪になるまちでありたい。 その輪が、つながれていくことで大きな輪になる それが幸福実現都市につながる ちなみに、「まんまる」は丸子地区の盆踊り「丸子まんまる」から頂戴しました。

【キャッチフレーズ】

キャッチフレーズ の案	輝くミライへの架け橋 ともに育てていこう CPU（シビックプライドうえだ）
キャッチフレーズに 込める思い・背景等	「特定の地域を愛し、その地域をより良くしていこう、地域に貢献していこう」という思いがシビックプライドであり、生まれた地域だけではなく、移住先などの地域に対する誇りもシビックプライドに当てはまる。「郷土愛」や「郷土意識」だけでなく、大切なのは、その地

域社会に住む一住民として、地域の発展に貢献していこうという意識が醸成できる上田市を目指す。シビックプライドを高めれば、**最重要課題である人口流出を抑える**ことができ、さらに、住みやすいという評判が広まれば、**新たな定住者や移住者を引き寄せる効果も期待できる**。少子高齢化の改善につながり、若者の転出減や出生率増加などが実現できる可能性も秘めている。「重視する」5つの視点■市民協働推進に反映

更に CPU はパソコン頭脳ともいわれる重要なパーツ。上田市の中核機構の行政が市民の意見を収集し、地域サービスの質向上や人的交流の活性化ができる。という意味も兼ねる。重視する「5つの視点」■最先端技術の活用にも反映。

CPU を行政、市民共にはぐくむことで、輝く最先端な未来に到達できる。

更には「ともに育てる」には、地域で子どもを育てていこう！という思いもあり、重視する「5つの視点」■こども まんなかにも反映。

最後の「ミライへかける橋」は、台風19号災害で橋桁が落ちた被害を乗り越え、千曲川の兩岸をつなぐ役割を担い続けることができた、災害にも負けないまちの象徴となっている。更には、上田市のゼロカーボン事業である「脱炭素先行地域」の出発支点でもある赤い橋は「重視する「5つの視点」■持続可能な社会づくりへとつながる。

参考までに他のキャチフレーズ案（シビックプライド重視編）

Sun と輝くうえだは
わたしたちの誇りだ
未来へ挑戦するまちへ

Sun と輝くこのまちは
わたしたちの誇りだ
未知の明日へ挑み続ける
うえだ

第三次上田市総合計画「将来都市像・キャッチフレーズ（案）」について

別紙「第三次上田市総合計画将来都市像・キャッチフレーズ（案）」をご覧ください、御意見等ございましたら以下の欄に御記入ください。

（参考）第二次総合計画の将来都市像「ひと笑顔あふれ 輝く未来につながる ^{けんこう} 健幸都市」

第二次総合計画のキャッチフレーズ「住んでよし 訪れてよし 子どもすすく幸せ実感 うえだ」

御意見等 記入欄	将来都市像について、案1の「ひと・まち 輝く 幸せ実感都市」少しでも多くの人の幸福度がUPする、誇りが持てるまちを目指していく指標として良いと思います。 1点、説明文のなかで 市民だけでなく、行政も一丸となって新しいことに挑戦してくというニュアンスにした方が都市像としてしっくりくるかなと感じました。 例えば順番を変えて 市民が夢や希望を持ち 一人ひとりに光（陽）があたることにより地域に活気があふれ 魅力的で賑わいゆたかに 新しいことに挑戦していく まちづくり など。
-------------	---

将来都市像やキャッチフレーズについて、事務局案とは別に案がございましたら以下の欄に、御記入ください。

【将来都市像】

将来都市像の案	
将来都市像に 込める思い・背景等	

【キャッチフレーズ】

キャッチフレーズの案	“わたし”が心地よく しあわせを感じるまち 暮らし続けたい 誇りがもてるまち うえだ
キャッチフレーズに 込める思い・背景等	案1の ふるさと という言葉が若者にはしっくりこないかなと感じました。一人ひとり・・・という将来都市像に沿って 「わたし」が主語であり、主役であることを強調するキャッチフレーズを提案致します。

第三次上田市総合計画「将来都市像・キャッチフレーズ（案）」について

別紙「第三次上田市総合計画将来都市像・キャッチフレーズ（案）」をご覧ください、御意見等ございましたら以下の欄に御記入ください。

（参考）第二次総合計画の将来都市像「ひと笑顔あふれ 輝く未来につながる ^{けんこう} 健幸都市」

第二次総合計画のキャッチフレーズ「住んでよし 訪れてよし 子どもすくすく幸せ実感 うえだ」

御意見等 記入欄	キャッチフレーズの役割として、行動指針になるようなものが好ましいと考えます。できればもう少し具体的なキーワードや、目指すべきイメージがわかりやすいフレーズが入っているとよりよいのではないかと思います。 また、真田故郷上田としての精神をイメージできるキーワードが入っていると市民に身近に感じてもらえるのではと考えます。
-------------	--

将来都市像やキャッチフレーズについて、事務局案とは別に案がございましたら以下の欄に、御記入ください。

【将来都市像】

将来都市像の案	歴史と自然が織りなす共生都市
将来都市像に 込める思い・背景等	上田が誇る歴史や自然と、それぞれが育んできた文化があることそして、老若男女、どのような背景を持つ人でも誰もが豊かな気持ちで暮らせる都市

【キャッチフレーズ】

キャッチフレーズの案	挑戦と誇りが息づく、だれもが安心して暮らせるまち うえだ
キャッチフレーズに 込める思い・背景等	誰もが取り残されることなく安心できるまちづくりを目指し、また社会や環境の変化に恐れずに挑戦していく思いを込めました。 また、固有名詞を使用せず、真田をイメージできそうなフレーズを考えました。